

令和3年度 第5回 合同幹事会 議事録

総務委員会

2022年3月27日

日時：令和4年3月26（土） 午前10時00分～12時20分

会場：Zoom による会議 会費：Zoom 参加者はなし

出席者：濱名誉会長（高8回）佐藤会長（高10回）巢山名誉顧問（高11回）中沢事務局委員（高15回）
三澤幹事長（高18回）久保田副会長（高18回）青柳相談役（高20回）小松副会長（高23回）
小林会計委員長（高23回）佐原サイト委員長（高23回）荒木参与（高23回）仁科渉外委員長
（高24回）衣袋レディース委員長（高27回）森本総会指導委員長（高28回）脇川財政委員長
（高28回）中野参与（高28回）佐藤事務局次長（高30回）松澤事務局委員（高36回）濱田
委員（高43回）草野委員（高43回）松沢実行委員長（高44回）高橋実行委員（高44回）
二木6年委員会副委員長（高45回）小岩井総会指導委員（高45回）百瀬総務委員長（高27回）
計25名

1. 開会の辞：三澤幹事長挨拶（高18回）

- ・ こんにちは、皆様今日のご苦勞様です。
- ・ 桜も開花し6分咲き位になってきました。この流れでアルカディアも6月に迎えられると嬉しいです。準備の方もいよいよ佳境に入ってきました。本日も議題がたくさんありますが、皆さんご検討のほど宜しくお願い致します。

2. 佐藤会長（高10回）

- ・ 皆さんおはようございます。今日もお忙しい中お集まりいただき有難うございます。
- ・ 東京同窓会への準備が進んできています。幹事の方々、宜しくお願い致します。私としては、コロナも収まりつつありますし、何とか実施したいと思っておりますが、紙が決めてくれると思います。
- ・ 役員の改選につきましては、新しく役員をやられる方には頑張って頂きたいと思っております。今日は宜しくお願い致します。

3. 議題

- (1) 第55回総会・懇親会の準備状況について 松沢実行委員長（高44回）
(資料1「第55回 東京同窓会_総会・懇親会」準備状況のご報告に基づき報告)
- ・ 第55回第55回総会・懇親会の準備状況について説明いたします。
アルカディアで開催を前提に検討を進めている。

日時：2022年6月11日（土） 13：15 ～

実施会場：アルカディア市ヶ谷 「富士の間」を予定

参加費：10,000円（*高54回～63回卒は7,000円、64回～74回卒は3,000円（予定））

テーマ：紡ぐ～前へ

- ・ 開催方針：コロナまん延防止等重点措置下での開催も念頭に、三密回避を前提としつつ、社会的通念に反しない範囲で、開催実施を目指す。
- ・ 開催方法：メイン会場にて、最大収容人数300名のところ、密回避として“5（～6）割＝150（～180名）程度”を定員とする。
 - 「富士の間」は全体で約21万円の会場固定費がかかるため、参加人数によっては富士の間の半分を使うことへの切り替えを手当てする。
 - 参加者が収容想定150名全員参加となっても収支は厳しいので、できるだけ定員一杯集まって頂けるよう勧誘にも力を入れる。
 - アルカディア会場をキャンセルするかしないか（開催可否）の判断タイミングは、5月26日。
 - アルカディア定員超過時の受け皿としてのサテライト会場は、「味彩酒房 仁（場所は麴町、高38回生 岸野さんが営む居酒屋、Wi-Fi・モニターあり）」20～30名程度を考えておく。
 - 僚友会および松本からの来賓は基本考えない（高齢恩師、44回生同期など）。但し、懇親会当日、松本とのZoom接続による連携・盛り上げについて検討中。
 - 中止となった場合の準備も進める。
 - 企画：Zoom収録した「元サッカー部顧問松田氏×松本山雅テクニカルダイレクター下條氏」のスペシャル対談のもようを、編集のうえ放映予定
- ・ 予算案は添付資料を参照（150人参加の場合と80名参加の場合を試算した）
- ・ 会報に差し込む案内ハガキ、Web申込も添付資料で確認をお願いする。

（森本総会指導委員長）

- ・ 3年振りに会うことに拘りたい。
- ・ アルカディアも規約が変わって90日前からキャンセル料が発生することとなった。今キャンセルしても29,000円のキャンセル料が掛かる。次が5月11日、最後が5月26日（30%）となる。従って、5月26日の一つの区切りとしたい。
- ・ 前回、アルカディアの宴会費用・パーティープラン（7,000円/人）について会場費が無料と伝えたが、約20万円の会場費が掛かることが判明した。80人位の参加者数であれば、富士の間の半分だけを借りることも考える。人数によって予算が大きく変わってくるので、参加人数をどう読むかが難しい。
- ・ 母校も好調が杉村さんから金井さんへ変わった。県の高等教育科の主幹指導主事に居られた方。金井新校長にもお会いしたいが、現時点では金井校長も含めて恩師等の来賓は予定していない。

- ・ 人数が減った場合は、費用の節約に努めるが、赤字になる可能性がある。

(二木委員)

- ・ 人数が読めない所にご苦労されているが、ドライに割り切って良いと思う。赤字になる人数、キャンセル料等を踏まえて、判断基準をクリアにしたらどうか。

(三澤)

- ・ 会場は、富士の間を全部使うか半分かを考える。富士の間はスクリーンの用意が出来ている。
- ・ 人数の揃え方については、回期幹事がそれぞれネットワークを持っているので、それらを活用することも考えたらどうか。

(森本)

- ・ ロードマップを作って対応していきたい。皆さんからもメール等でご意見を頂いて検討していきたい。
- ・ 富士の間の使用を大前提に考えて行く。
- ・ 僚友会については、今年も呼ばない前提で考えている。

(三澤)

- ・ 僚友校については、深志からは問い合わせがあった。開催は考えているが、今年も招待はしない方向と伝えた。

※ 本日の報告内容で準備を進めていく事を全会一致で承認した。

(2) 会報あがた第44号発行について (森本総会指導委員長)

(戸田広報委員長に変わり、森本総会指導委員長が説明)

- ・ 前回の合同幹事会で、12ページで進めることとしたが、その後の実行委員会の検討の中で、16ページに拡充することとした。
- ・ スペシャル対談ということで、松本山雅の下条監督との対談
- ・ 16ページに拡充するには66万円の広告料が必要だが目途がついている。
- ・ それに加えて「高44回生実行委員の独自企画」を付議したいとの事ですので、松沢実行委員長から説明します。

(松沢実行委員長：資料2「44回生実行委員の独自企画について」に基づき説明)

- ・ 付議事項：「元サッカー部顧問松田氏×松本山雅テクニカルダイレクター下條氏」のスペシャル対談に関する、高44回生実行委員の独自企画としての制作物作成(詳細は添付資料を参照)
- ・ 追加経費は発生するが、予算的には会報「あがた」44号広告協賛金収入からの充当で可能の見込み(約41,000円)
- ・ ラクسلなどで印刷すれば、2・3,000分でもカラーでも安く出来るとの意見有り。

※ 審議のうえ、以下の2点を全会一致で決定した

- ・ 高4 4回生実行委員会による独自企画・レガシーとして、当該スペシャル対談の企画物を制作する。
- ・ 形態/イメージは、A3両面中折（A4サイズ4ページ分）。会報への差し込みで会員に配布する。

(3) 令和3年度事業報告・決算報告と令和4年度事業計画案・予算案について

百瀬総務委員長（高27回）及び各委員長

（資料4,5：令和4年度 事業計画（案）、一般会計 令和3年度予算・決算比較表 & 令和4年度予算（案）に基づき説明）

- ・ H P管理委員会の活動内容について、濱田委員から追加説明あり
（添付資料3「H P管理委員会の活動内容及び報告」を参照）
- ・ 事務局長交替により、幹事会等のご案内でF A X送信ができなくなるので対応策が必要となる。
- ・ 同窓会の封筒に「100周年を迎えます」の印字があるが、来年以降にどうするかの検討が必要。
- ・ （小林会計委員長より決算の状況について説明）
決算の数字は現在までの集計で「仮」の状態。これに基づいて予算も作成するので、決算が確定した時点で、改めて審議・検討をお願いすることになる。
決算報告と予算案については、会報あがたに掲載する関係から、4月8日までに確定させる。

※ 審議の上、令和3年度の事業報告と令和4年度の事業計画については、全会一致で承認された。

※ 令和3年度決算と令和4年度予算については、まだ仮の数字なので、3月末に決算を締め、次回5月予定の合同幹事会で承認を頂けるよう準備をする。

(4) 役員改選について

三澤幹事長（高18回）

（資料6：令和4年度役員名簿（案）に基づき説明）

- ・ 代表幹事会（2月26日開催）にて議論し、佐藤会長には2期4年務めて頂いたが、この度、任期満了で退任となる為、後任に高18回の久保田副会長を候補として選任した。
- ・ 副会長には、三澤（高18回）山岸（高21回）小松（高23回）太田（高26回）衣袋（高27回）百瀬（高27回）の各氏を候補者として選任した。副会長

の適正人数と役割については、今後、議論を進めていく。

- 会長・副会長の交代については、6月の総会にて承認が必要なので、承認後が変わることとなる。その他の役員については、4月1日から変更になるので、その前提で活動をお願いします。
- 従来から置いていた「名誉会長」「名誉顧問」については、本人の辞退等もあり廃止することとし、「顧問」と言う形で残すこととした。顧問については、大澤（高2）濱（高8回）佐藤（高10回）巢山（高11回）にお願いしたいと考えている。高9回の平沢元会長は辞退された。
- この度、改めて「協力回期幹事」の欄を設けた。会則では、回期幹事のメンバーは各委員会に所属することが原則だが、自分の意思に沿わない委員に指名されたとの苦情もあった。本人の希望で、幹事として各委員会には所属出来ないが、イベント等があった際に時間が取れば協力できるという方々です。
- （百瀬から各委員会人事について補足説明、詳細は資料参照）
各学年幹事に同期の方の意向を確認して作成した。コロナ禍の影響もあり、転職した、忙しすぎて手伝えない、子育てで忙しいなどの理由で辞退者が多く、全体の数は大きく減った。（百瀬）
- 財政委員が不在。6年委員会の新委員長は二木さん（高45回）にお願いしたい。6年委員会候補の高47回の3人には何回か督促したものの本人確認が取れていないので、二木さんから再確認をお願いしたい。HPサイト委員会の委員長は濱田さん（高43回）に、会計委員長は清水さん（高33回）に、事務局長は松澤さん（高36回）に、監事は新津さん（高18回）と小林さん（高23回）にお願いしたい。顧問・相談役・参与の方は、ご辞退された方もおり、その方達は外している。（百瀬）
- 名簿の中で本人の意思が確認できない方と協力回期幹事については、HP等で公表する場合は一覧表から外します。（百瀬）
- 会計委員長が小林さんから清水さんに変更になるが、清水さんが自分用のPCを持っていないので、会計用にPCを購入することとして、新たに予算計上をしたのでご理解を頂きたい。（三澤）

（佐藤会長からご挨拶）

- 皆さん、今まで大変お世話になり有難うございました。ここ最近ではコロナ禍の影響で迷いがあり、同窓会活動に猛進できなかったのが残念です。しかし、組織がしっかりしているので、前に進むことができるのが縣陵同窓会の強みだと思います。皆が「県ヶ丘」が好きだということをベースにしてこれからも取組んで戴きたいと思います。

（久保田さんからの挨拶）

- 新しく会長に任命されました。女性会長は初めてなので、戸惑われたり驚かれた

方もいらっしゃると思いますが、現実には女性の進出が盛んになり、在校生も女性が多いので、頑張っていきたいと思ひ受けました。大変な時期ですし、100周年記念行事も有りますので、皆様のご協力が是非とも必要です。どうぞこれからも宜しくお願い致します。

※ 新役員案については、全会一致で承認された。

(5) その他同好会からの報告

- ① アルペン会等のゴルフ会について 青柳相談役 (高20回)
- ・ 中信同窓連 3月10日(木) 青梅ゴルフ倶楽部で開催
参加人数は28名、縣陵からは10名が参加した。
 - ・ 東京同窓連 3月23日(木) 武蔵の杜カントリークラブ
参加人数は 17校40名、縣陵からは9名が参加
 - ・ アルペン会 4月21日(木) 上野原カントリークラブ で予定
皆様のご参加をお待ちしています。
- ② 同窓連関係 仁科渉外委員長 (高23回)
- ・ コロナ禍の中、現在、行事の開催予定はありません。
- ③ その他のお知らせ 三澤幹事長 (高18回)
- ・ この4月から、学校長が杉村さんから金井さんに代わることとなった。
金井さんは、県内の全てを熟知しておられる。飯山北高に居られて閉校も経験された方。高校の生き残りが掛かっている中で、生き残りの為に期待したい。
 - ・ 同窓会への100周年記念募金は寄付金控除の対象とはならないが、ふるさと納税と合わせて、是非とも皆様のご協力を頂きたい。
 - ・ 100周年記念事業については、東京同窓会としても太田委員長のもと進めて行きたいと思ひますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

新事務局長になる松澤さんに締めのご挨拶を頂き、審議を12時20分に終了。

次の合同幹事会は5月に予定。改めて連絡する。

以上